

平成23年度第8回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成23年12月5日（月）11時00分～11時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	古賀 実
副学長	半藤 英明
事務局長	益田 和弘
文学部長	山田 俊
環境共生学部長	有菌 幸司
総合管理学部長	三浦 章
学術情報リサーチセンター長	津曲 隆
アドミニストレーション研究科長	黄 在南
熊本県公立高等学校長会会長	森塚 利徳
前熊本近代文学館館長	河原畑 廣
欠 席：地域連携センター長	篠原 亮太
昭和女子大学教授	渡辺 満利子

事務局：渡辺事務局次長、林田教務入試課長、高橋学生支援課長、馬場総務課長、阪本企画調整室長、田中学術情報リサーチセンター事務長、枝國地域連携センター事務長、教務入試課元島班長、同課西本主幹

1 開会（進行：渡辺次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 平成24年度特別選抜における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき、「試験は11月27日に実施した。天候にも恵まれ、一人の欠席もなかった。全体で154名が受験した。推薦入試は全体で147名の志願者があり、倍率は2.0倍。夢実現入試は、2名の志願であった。社会人入試は、英語英米文学科に1名と食健康科学科に2名の志願があった。帰国子女入試は、英語英米文学科に1名と総合管理学部に1名の志願があった。審議内容の詳細については、資料1-2に基づき、各学部長から、夢実現入試については副学長から説明していただく。」との説明があった。

・推薦入試

山田文学部長から、「日本語日本文学科は、募集人員5名に対し受験者12名。小論文と面接を実施。上位5名までを合格としたい。英語英米文学科は募集人員7名に対し14名が受験。小論文と面接を実施。上位7名までを合格としたい。」との説明があった。

有菌環境共生学部長から、「環境資源学科は、募集人員3名に対し、6名が受験。小論文と面接を実施。上位3名までを合格としたい。居住環境学科は、募集人員4名に対し、

6名が受験。小論文と面接を実施。上位4名までを合格としたい。食健康科学科は募集人員4名に対し26名が受験。小論文と面接を実施。上位4名までを合格としたい。」との説明があった。

三浦総合管理学部長から、「総合管理学部は、募集人員50名に対し83名が受験。小論文と面接を実施。上位50名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

・“くまもと夢実現”推薦入試

半藤副学長から、「募集人員2名以内に対し、2名が志願。小論文と面接を実施。2名とも合格基準を満たしており、合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

・社会人入試

山田文学部長から、「若干名の募集に対し英語英米文学科に1名が志願。英語と面接を実施。得点が合格基準に達しており合格としたい。」との説明があった。

有菌環境共生学部長から、「若干名の募集に対し食健康科学科に2名が志願。英語、化学・生物、小論文、面接を実施。得点が合格基準に達している1名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

・帰国子女入試

山田文学部長から、「若干名の募集に対し英語英米文学科に1名の志願があった。英語、小論文、面接を実施。得点が合格基準に満たないので、不合格としたい。」との説明があった。

三浦総合管理学部長から、「若干名の募集に対し1名の志願があった。英語、小論文、面接を実施。得点が合格基準に達しており合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程

第9回 平成23年12月12日（月）午後2時30分～ 本部棟2階大会議室

5 閉会